



DISTRICT 2500

OBHIRO

ROTARY CLUB

方針 友情を育み地域にロータリー理念を生かそう

会長 奥原 宏

No.3031

第3350回例会

平成25年6月19日

2012-13年度国際ロータリーのテーマ 奉仕を通じて平和を



■会長報告



奥原 宏 会長
本日は一年間を振り返ってみたいと思います。
光陰矢のごとしという例えがありますように、一年があつと
いう間に過ぎてしまいました。例会も47回のうち本日で46回目
を迎えます。私は3回仕事の都合で例会を休みましたので、すでに
43回会長報告をさせていただいています。

今年はRI会長が田中作次さんで、日本人として3人目のRI会
長となりました。そのことが私としては非常に幸運でした。

7月の年度初め、会長としての方針を述べさせていただきました。今振り返
ると非常にあがっていたと思います。また、7月には早々と桜田ガバナーが公式訪問をされました。8月の末には帯広駅前で家族野遊会を実施し、天候に恵
まれ行う事ができました。9月に入り19日に北見RC創立75周年記念式典、23
日に美幌RC創立50周年記念式典、10月に入り21日に足寄RC創立50周年記念
式典、27日に音更RC創立20周年記念式典、10月5日から7日は北見の地で地
区会員大会、12月は帯広RC年次大会、1月は新年交歓会、2月は7RC合同例
会があり講師に対する謝辞を、3月は創立記念例会、6月1日は清水RC創立50
周年記念式典がありました。これから6月22日には旭川モーニングクラブ創立
20周年記念式典とあります。そして最後は6月26日の帯広RC最終夜間例会と
なります。その他にも仕事、RC以外の公職・会議とたくさんの事がありました。
何とか無事終える事が出来ます。ありがとうございました。

この続きは来週の最終例会で、お礼を含め挨拶させていただきます。

■プログラム「新会員卓話」



今井 篤嗣 会員
皆さん今日は。みずほ銀行の今井で御座います。昨年10月の
人事異動で東京からここ帯広に参りました。11月に真鍋社長
のご推薦を頂戴し歴史と伝統ある帯広RCの会員にさせて頂きました。

本日まで新会員卓話を避けてきた訳ではありませんが、所
て2回ほど先延ばしをさせて頂き延び延びになっておりま
で、先ず持ってお詫び申し上げます。

さて、何をお話しようかと迷いましたが、銀行の少しのお話と私の経験をさ
せて頂ければと思います。

私は昭和62年に富士銀行に入行致しました。関西採用でありまして配属は
大阪の九条支店です。現在でこそ大阪ドームやUSJ等の観光資源があります
が、当時は重厚長大産業を裏支えするボルトナット生産が地場産業であり、こ
うした中小企業の下町の経営者との付き合いから銀行員生活が始まりました。
当時はバブルの入り口時期で銀行員の育成もまさに促成栽培でした。1年5
ヵ月で一人前として東京は浅草の雷門支店に異動になります。

昭和63年8月、下町の浅草へ赴任にしました、この街は年中行事が一杯あります。
5月の三社祭、7月の隅田川花火大会、12月の羽子板市等毎月の様に何
らかの行事がある大変楽しい街でした。またこの支店で室内との出会いがあ
った思い出深い支店でもあります。

平成4年4月、待望の大きな店舗への異動がありました。銀座の数寄屋橋支店
への異動です。この支店も3年以上在籍しましたが、最大の思い出は地下鉄サ
リン事件です。日比谷線でもう一本後の電車にのれば危うく事件に遭遇する
ところでした。9時過ぎに家内から会社に電話が入り「生きてたんだ!良かった」
と言われました。

平成8年2月、関西の本部へ異動になります。関西地域の貸出審査を行う部署
ですが思い出は「忙しく土曜日は休んだ記憶が無い」とただそれだけでした。
織維の街を担当していた事もあり、2年後には東京日本橋の馬喰町支店へ異
動し織維問屋を担当しました。織維不況と言う事もあり、後にこの街で大き
な倒産に遭遇する事になりました。

こののち、本部の不良債権を統括するセクションに異動します。なかなか銀行
の不良債権が減らないと言われた時代でした。またこのセクションで3行統
合関連の業務も経験し業務は多忙を極め、毎日のように精神安定剤を飲みな
がら仕事をした記憶があります。

お客様に大変迷惑をおかけしたシステム障害を経て、統合スピードを早
める人事異動で旧第一韓銀の伊勢支店への異動がありました。

私はその後、東京の支店を経た後に取引先に3年間の出向をします。その後
この帯広に赴任する訳ですが、第一勧業銀行の支店への異動や取引先への出
向はまさに2回の疑似転職をすると言った貴重な経験をさせて頂いたと思
つております。

そろそろ終わりに近づきましたが、昨年の9月に出向先の札幌営業所で業務
を行った後に網走に立ち寄り、その後女満別空港から東京へ戻りました。飛行
機の中から「これで当分北海道の景色も眺めるることは無いのか!」とやや感傷的
になっておりましたが、その2週間後にまさか北海道は帯広への異動があると
は夢にも思っておりませんでした。

10月に赴任以降、厳しい冬を経験し漸く良い季節が参りました。これから十
勝帯広を十二分に満喫したいと思っております。

今後とも宜しくお願い致します。どうもありがとうございました。

■プログラム「新会員卓話」



大森 康次 会員
それではこれより、私の新会員卓話を行います。
最初は私の履歴書を語ろうかとも思いましたが、さして目だつ
経験もないことに気づきそれではと、勤める会社の広報活動
についてお話ししようと思いつき、これより当社CSRの取組み
についてお話をさせていただきます。

CSRとは、皆さんもご存知の通り、Corporate Social Responsibilityの略で、日本語では一般的に「企業の社会的責任」と訳されます。

当社も「社会に与えるインパクトに対する企業の責任」として、様々なステー
クホルダーと協力しながら、環境面、社会面、倫理面などへの配慮を事業や戦
略の中に組み込むことが重要と考え、CSR活動を行っておりま
す。

まずは、NKSJグループとして注力すべき5つの重点課題について、説明さ
せていただきます。

●1つ目の重点課題は、「安心・安全」の提供として、自動車事故防止の取り組み
について、日本興亜損保と共同で実施している「エコ安全ドライブコンテスト」
「道路交通安全マネジメントシステム(ISO39001)」というものがあります。

この2つの取組みにより、事故防止はもちろんのこと、燃費向上によるCO2削
減による環境面にも効果があらわれております。

「安心・安全」の提供として、クオリティ・オブ・ライフ(QOL)の実現を支え
る、取り組みもグループ会社で行っており、ここにありますように、NKSJひ
まわり生命では、がん患者の療養生活の質向上に向け、国立がん研究センター
とも協定しております。

他に、損保ジャパンヘルスケアサービス社ではメンタルヘルス対策として
様々な形でヘルスケアをサポートするサービスを提供しております。

●2つ目は「気候変動をはじめとする地球環境問題への対応」として、気候変動
の影響を受ける途上国支援のため、新たなファイナンス手法として、2010年1
月からタイで「天候インデックス保険」を販売開始しました。

内容は、タイ気象庁が発表する累積降水量が一定値を下回った場合に、タイ
農業協同組合銀行のローン融資額の一部が保険金として支払われる仕組みと
なっております。

また、気候変動をはじめとする地球環境問題への対応の一環として、生物多
様性保全の取り組みを進めています。

2011年4月に開始したWeb約款サービスに合わせ、Web約款の件数に応じ
て、全国の希少生物種の保全活動に寄付する「SAVE JAPAN プロジェクト」
などを展開しています。

詳細については、Web約款を選択いただいた件数に応じて、国内のメダカや
ヤマネなどの希少生物種のすむ自然環境の保全活動を行うNPOなどへ寄付し
ており、寄付したNPOでは寄付金を活用して市民参加型の環境保全活動を全
国で実施いただいております。

●3つ目は「金融機能を活かした社会的課題の解決」として、NKSJグループの
一つである損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントでは、エコファンド
「ぶなの森」、SRI(社会的責任投資)ファンド「未来のちから」を開発、販売して
おり、環境に配慮した事業活動を行う企業に積極的に投資しております。

●4つめの重点課題は「NPOなどとの協働を通じた持続可能な社会づくりへの
貢献」です。

当社は、企業として「美術」「環境」「福祉」の3分野を中心として社会貢献活動を展
開しており、損保ジャパン美術財団、損保ジャパン記念財団、損保ジャパン環
境財団の3つの財團を設立しています。

また、社員一人ひとりとして、全社員がちきゅうくらぶメンバーとなり、さま
ざまなボランティア活動を全国で実践しています。

ちきゅうくらぶ社会貢献ファンドとは、希望する役職員の毎月の給与より1
口100円でチェックオフする制度で、社員のボランティア活動やNPO支援など
に有効活用されています。

更には、ボランティアの1例として、昨年10月から12月にかけて、グループ社
員の社会貢献マイド向上や被災地への継続的支援を目的として、国連「Make a
CHANGE Day」に合わせて「NKSJボランティアデー」を実施しました。

●5つ目の重点課題は「人材育成とダイバーシティ推進による強い組織づくり」です。

当社におけるダイバーシティ推進の4つの重点課題はここにあるとおりで、
女性活躍支援、障害者活躍支援、外国人活躍支援そして、これらの実現を支
えるワークライフバランスの実現となっております。

当社は「世界で育っていく人材の育成」「女性活躍推進」「要員構造改革の加
速」「人材育成重点課題として設定し、現在、この実現に向けて、社員の専門性・
革新性・グローバル感覚を養う「全社員のプロフェッショナル化」に取り組
んでいます。

ここにありますのが、取組みの1例で、今では、女性中心の営業店も存在して
おり、将来を担う女性社員むけの女性経営塾も開講しております。

CSRとは寄付・ボランティアと思われている方もいらっしゃると思います
が、今では本業周辺のCSRの取り組みだけでは足りない時代になっており、事
業プロセスや商品・サービスに社会や環境への配慮を組み込み社会的課題の
解決に取り組むことが重要といわれております。

つまりは、ステークホルダーと協力して、社会的課題の解決に取組むことが、持続的に成長する社会の実現につながるといえます。

●最後に、当社では、金融業界の中では、比較的早い時期から 本格的に取り組んできました。その中で、取り組みを一過性に終わらせない工夫を凝らしており、また、NPOとの協働を推進し、商品・サービスの開発、社会貢献活動などの場面で多様なセクターと連携・協働することにより、活動が深化することを実感しています。

参考までに、損保ジャパングループがこれまで継続的にCSRに取り組んできた結果、国内外よりご覧のような評価をいただいています。

今後も、損保ジャパングループとしては、CSRに積極的に取り組む予定です。本日は、ご聴いただき誠にありがとうございました。

■プログラム「新会員卓話」



大栄管機 工藤 稔です。昭和43年5月28日生まれ、45歳男です。帯広の谷藤産婦人科にて生まれました。兄弟は、3歳下の妹が一人居ます。

物心ついた頃の記憶は、木の板を重ね合わせた壁の家に住んでいて、風呂が外の小屋に有った事、テレビは白黒だった事くらいです。

帯広東幼稚園に2年間いました。この頃、私の父が働いていた会社の先輩と、大栄管機を設立しました。幼稚園での思い出としては、お泊り会の時にフィルムのCMや、ドリフターズに出演していたジャンボマックスという、動く大きな人形が中庭に居て興奮した事を覚えています。

それと、幼稚園の授業中に、太ももや、ふくらはぎがムズムズして、じっとしていられず、脚を激しく揺すった事を鮮明に覚えています。私の悪い癖、「貧乏ゆすり」はここから始まり、今40周年を迎えるとしています。偶然なのか、必然なのか、大栄管機も40周年を迎えるとしています。ですから「貧乏ゆすり」をやめて良いのか、悪いのか悩んでいます(笑)

小学校は、6年間帯広栄小学校に通いました。好きな科目は理科で、他の科目にはあまり興味が無かった記憶があります。運動については、3年生から日曜日に競馬場で、ラグビーを習っていましたが、平日は少年団に入る事も無く、学校が終わったら帰宅する事が多く、毎日、友達と遊ぶ事でも無い、内気な子供だったと思います。その為か、6年間一度も、バレンタインチョコをもらう事も無く小学生生活は終わりました。

中学校は、3年間帯広第一中学校に通いました。学業については相変わらず理科が好きで、新たに始まった英語は内気な私には向いていなかったようです。部活は、サッカーチームに入りました。みんなに「ラグビーをしていたんだから」と、キーパーを勧められて3年間していました。当時キーパーをやりたがる人はほとんど居なかったので、競争率が低く、3年間ほとんどの試合に出させてもらっていました。おかげでキーパーしかしていなかったので、サッカーをやっていたのにドリブルもまともに出来ません。

高校は帯広工業の電気科にすれすれで合格しました。すれすれの入学だったので、一般教科の成績はボロボロでしたが、ずっと理科が好きだったからか、専門科目はなんとかついていけました。

1年生の時に電気工事の試験に挑戦しました。学科は受かったのですが、技能試験で不合格でした。部分合格で、次年度にがんばる筈だったのですが、たしか2年生になって少しした頃から、自分が招いた人間関係の悪化から学校に行きたくなくなつて、家に引きこもるようになりました。

また、入学してラグビー部に入っていたのですが、まともな理由も無く辞めた事でも、人間関係の悪化に拍車がかかっていたような気がします。そんな状態を見かねた父親が、父親の実家の有る青森の高校に行ってみないかと言つてくれて、青森県弘前市の弘前東工業高校に1年生として編入しました。青森での暮らしは大学生ばかりの下宿に住ませてもらい、大学生と遊んでもらい、色々と経験させてもらいました。部分合格していた電気工事の資格を取る事も出来ました。学校でも友達も出来て津軽弁を聞き取れるように成り、彼女も出来て、無事卒業も出来て、父親に感謝なのですが、帯広工業での問題を解決しないまま、青森の高校を行ったことで、未熟な私は、人間関係の難しさを思い知り、勉強するどころか、逃げる習慣を身に着けていたようです。

青森の高校を卒業してからは、仙台のコンピューターの専門学校に行かせてもらいました。

1年目で情報処理の資格を取れたのですが、その後、当時流行っていたパチンコ攻略法にハマってしまい、朝から晩までパチンコ屋に入りびたり、学校に行かなくなつて中退してしまいました。

中退してからも安易に稼げるパチンコ屋に攻略法が使えなくなるまで、1年位働かずに、通っていました。その後、コンピューターのプログラマーや、工場ラインの自動制御機械を、製作する会社などで、働きましたが、どれも長く続きませんでした。今、思い返すと、そんな理由で辞める必要ないにと思える理由で、職場を転々と変えていました。

そんな時、母親がくも膜下出血で倒れて半身不随になりました。それをきっかけに、父親に言われ、私は帯広に戻り、大栄管機に入社しました。その時私は26歳でした。

大栄管機は設備機器や資材や工具などを販売する会社です。水の流れるパイプや、建物に備え付けの機械などを売っています。大栄管機に入社してしばらくは、工事現場への配達業務を行っていました。その後、経理のコンピュータ化や、社内で使うプログラムを作ったりしていました。

それらが、落ち着いてから、営業社員に連れられ、営業周りをしましたが、私の内気な性格と逃げ癖でとても物になりそうに有りませんでした。

そして、入社5年目に突然、社長の父親が脳梗塞で倒れました。車椅子生活になり、顔面神経痛で言葉もうまく話せなくなってしまいました。社長は、会社に出てくることも無くなり、思考は正常でも意思疎通も出来ない状況が続きまし

た。1年後、私が専務取締役に成りましたが何も出来ない専務でした。それから10年間、社員のお陰でかろうじて会社を存続できました。その年、平成23年にやっと父親が社長を譲ってくれました。それから2年経ちました。社長が会社に殆どたずさわらない専務時代10年間と、さほど状況は変わらないと思っていたのですが、精神的に色々な意味でかなり変わって驚いています。

さて、帯広ロータリークラブに入会した切っ掛けですが、4年前に私が入会したある会で、株小澤建設の小澤社長と知り合いました。その後、お仕事でもお付き合いしてもらうようになり、顔を合わせる機会が増えて、過去に何度もロータリークラブのお誘いは受けたのですが「色々な会にも、所属した事の無い私は、敷居が高くて」と、断っていましたが、帯広ロータリークラブで行われている事は週1回昼ごはんを食べながら、色々な人の色々な話を聞く事、夜に集まる事もあり無いし、敷居なんて高くないよ、為に成るよという言葉を信じて入会しました。

しかし、今回の10分強の自己紹介は、私にとっては非常に敷居が高かったです。年齢の割りに、非常に未熟な私ですが、今後とも宜しくお願いします。

■バナー交換 東京六本木ロータリークラブ



今村 道子 会員

後藤 健二 幹事

■会務報告

①帯広RC、年度末最終夜間例会開催のご案内

日 時 6月26日(水)午後6時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
第二次会 ウィンザー (会費4,000円)

②帯広RC、移動例会開催のご案内

日 時 6月21日(金)午後0時
場 所 帯広動物園

③各ロータリークラブ年度末最終例会開催のご案内

・帯広南ロータリークラブ
日 時 6月24日(月)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

・帯広東ロータリークラブ

日 時 6月25日(火)午後6時30分
場 所 帯広ワシントンホテル

・帯広西ロータリークラブ

日 時 6月27日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

・帯広北ロータリークラブ

日 時 6月28日(金)午後6時30分
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広RAC、例会開催のご案内

日 時 6月21日(金)午後7時
場 所 帯広ワシントンホテル
内 容 歓迎送迎会(クラブ奉仕委員会)

■委員会報告

・出席報告

6/19例会の報告 会員総数86名 内免除会員5名 出席者数60名
6/5例会の報告 メーカップを含む出席者数62名 出席率73.8%

・ニコニコ献金

・後藤 健二 会員

新聞紙面でも掲載いただきましたが、観光業界で連携した「十勝の観光を考える会」の署名活動、会員皆様はじめ多くの方の協力により、一万三千名を超えることが出来ました。今後ともよろしくお願いいたします。

増田 正二 会員

6月18日 帯広信用金庫 第99期通常総代会を開催いたしました。引き続きご支援ご協力ををお願い申し上げます。

池田 健太 会員

7月1日よりピタットハウス旭川店をオープンする運びとなりました。しばらくは出席できないこともあるかと思いますが、メーキャップを行い奉仕活動を継続していきます。

今井 篤嗣 会員

本日卓話をさせていただきます。

大森 康次 会員

本日新人会員卓話をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

工藤 稔 会員

新人会員卓話をさせていただきます。

■ご結婚祝い

橋枝 篤志 会員

■配偶者様お誕生記念日祝 池田 健太 会員

■出席表彰記念 中田 知徳 会員、麻生 幸雄 会員

■次週プログラム予定

6月26日(水)「年度末最終夜間例会」

(親睦活動委員会)

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

●創立 / 昭和10年3月15日

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●委員長 / 太田 隆博・副委員長 / 藤森 裕康

委員 / 中森 保・麻生 幸雄・加藤 恭一・三浦 啓徹・大野 清徳

●ホームページアドレス / <http://www.obihiro-rc.jp>



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリーダーで読み込む
事ができます。